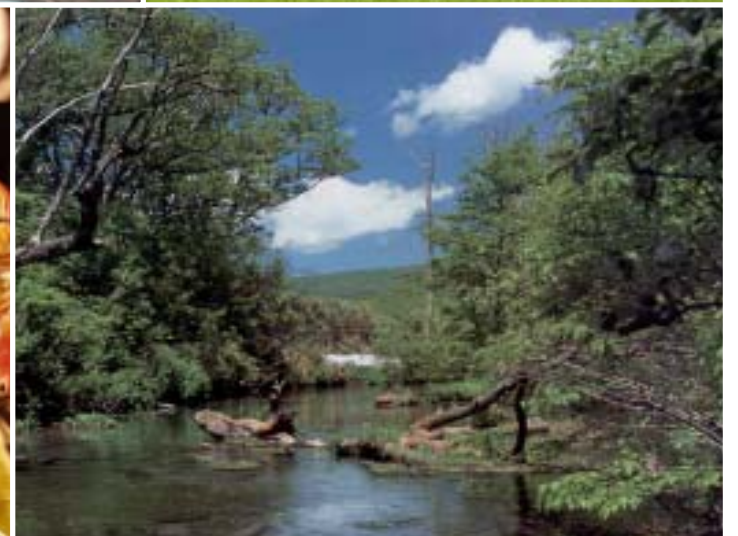
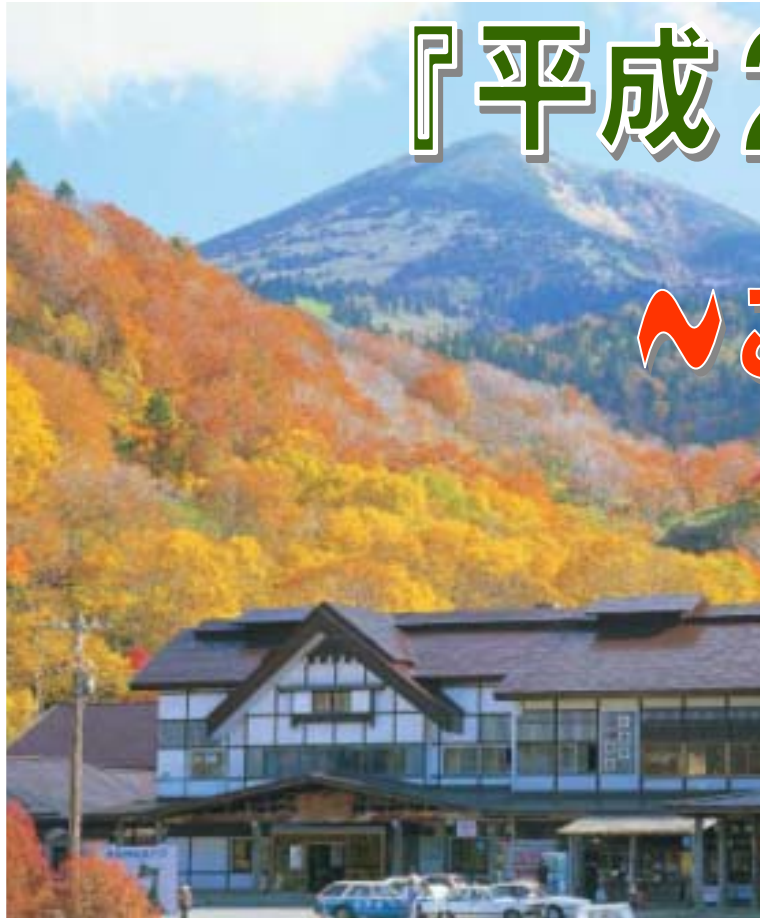




『平成21年度 自治体経営について』

～これまでの成果を確かな実感へ～



平成21年度一般会計当初予算案の全体像

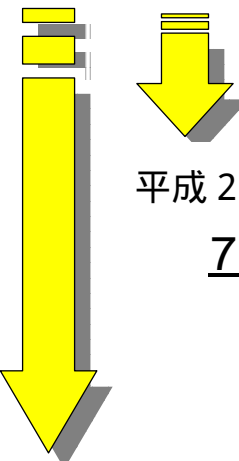
予算規模及び財政プランとの比較

平成21年度一般会計当初予算額

1,081億円 (前年度比1.1%増)

平成21年度	平成20年度	比較	伸率
1,081億円	1,070億円	11億円	1.1%

公債費負担の平準化のための借換分は除く
特別会計整理分は除く



平成20年度一般会計3月補正予算額

70億円

補正予算と合算した予算規模は

1,151億円 (前年度当初比7.6%増)

財政プランと比較すると・・・

基金残高はプランより34億円増

景気の後退に伴う急激な社会情勢に対応するため、平成20年度当初予算と同額の基金を取り崩すこととしましたが、これまでの行財政改革の着実な実施による効果として、平成21年度末の基金残高はプランを34億円上回るものと見込まれます。
また、投資的経費に係る新規の市債発行額を抑制した結果、平成21年度末の市債残高はプランを4億円下回るものと見込まれます。

地方・青森県の状況は・・・

地方予算は縮小傾向

世界の金融資本市場の危機を契機に世界的な景気後退が見られる中、平成21年度においては地方税収入の大幅な落ち込み、社会保障関係経費の自然増など厳しい財政環境が見込まれており、その結果、地方予算は縮小傾向となっています。

	平成21年度	平成20年度	伸率
地方財政計画	825,557億円	834,014億円	1.0%
青森県	6,900億円台	7,078億円	2~2.5%程度

青森県の平成21年度は知事査定終了時点

厳しい経済・雇用情勢に呼応し、市民生活の安全・安心を確保するため可能な限りの予算を確保

市債残高はプランより4億円減

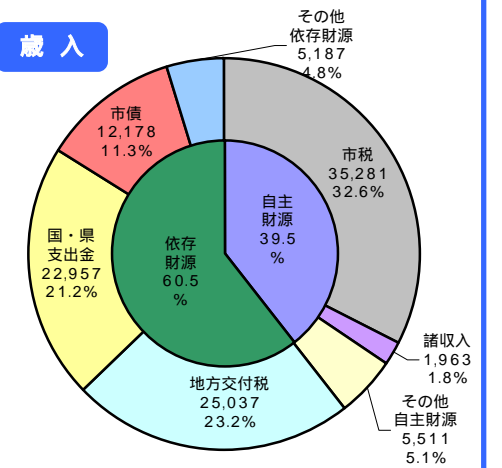
(単位:百万円)

区分	歳入	うち市債	歳出	差引	基金取崩額 (は積立額)	基金残高	市債残高
H21計画	107,710	12,887	107,087	623	623	1,042	169,868
H21予算	107,222	12,178	108,114	892	892	4,474	169,513
比較	488	709	1,027	1,515	1,515	3,432	355

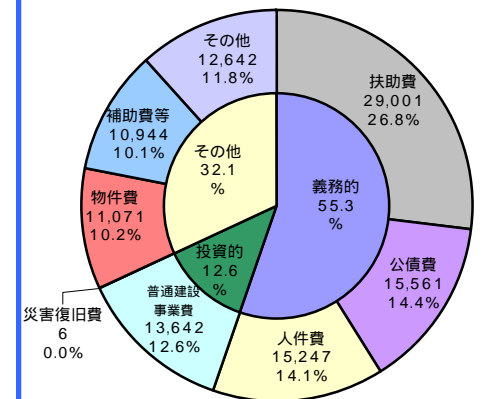
特別会計整理分は除く

(参考) 歳入・歳出の構成比

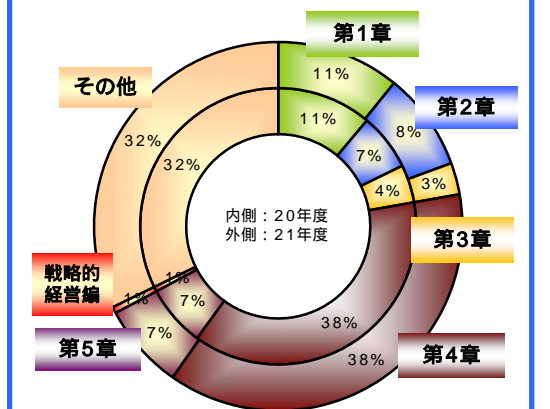
歳入



歳出(性質別)



(参考) 基本政策別の事業費構成比



各グラフ中の事業費は、直接経費と換算人件費を合算したフルコスト。

～新青森駅周辺地区整備～

本市及び津軽地域の新しい玄関口としての顔づくり



新青森駅周辺整備事業(～H22)

新青森駅前公園(H22.3月完成予定)

継続

〔新青森駅周辺整備事業 1,814,557千円
新青森駅前公園整備事業 130,000千円〕

良好な市街地形成



石江土地区画整理事業(～H28)

継続

〔石江土地区画整理事業 3,303,113千円〕

～青森駅周辺地区整備～

ふるさとミュージアムゾーンの形成



文化観光交流施設(H23.1月完成予定)

継続 〔青森駅周辺(ふるさとミュージアム)整備事業 856,300千円〕

総合交通ターミナル機能強化



青森駅前広場(H22.3月完成予定)

継続 〔青森駅周辺(総合交通ターミナル)整備事業 445,000千円〕

～「ひと」「まち」をつなぐ地域活性化システムの構築～

共通ICカード



～地域交通ネットワーク形成～

並行在来線への新駅設置の調査・検討

野内・筒井地区における新駅設置に係る調査・設計

H20～ 基本設計
H21 周辺都市施設に係る調査

継続

〔青い森鉄道利活用推進事業 37,149千円〕



新規

〔浪岡地区コミュニティバス運行実験事業 18,000千円〕

～浪岡駅周辺地区整備～

西の玄関口としての顔づくり



(仮称)地域交流センター(H22.2月完成予定)

浪岡駅周辺整備事業(～H21)

低温熟成施設(H21.3月完成予定)

継続

〔浪岡駅周辺整備事業 10,000千円〕

～青森操車場跡地地区等整備～

青森操車場跡地の有効活用

民間開発可能性調査及び利活用計画策定

H20 民間開発可能性調査
H21 利活用計画策定
H22 民間事業公募

継続

〔青森操車場跡地利用計画推進事業 8,000千円〕

循環型社会
の実現へ

～新エネルギーの率先導入～

一般家庭等から排出される廃食用油を**バイオディーゼル燃料(BDF)**に精製し、公用車両の燃料として**試験的に活用**します



〔BDF活用モデル事業 761千円〕

～新エネルギーの導入支援～

太陽光発電システムの設置費用を補助し、**個人住宅のエコ発電所化**を推進します

4Kw施設を設置した場合... 42万円の負担軽減

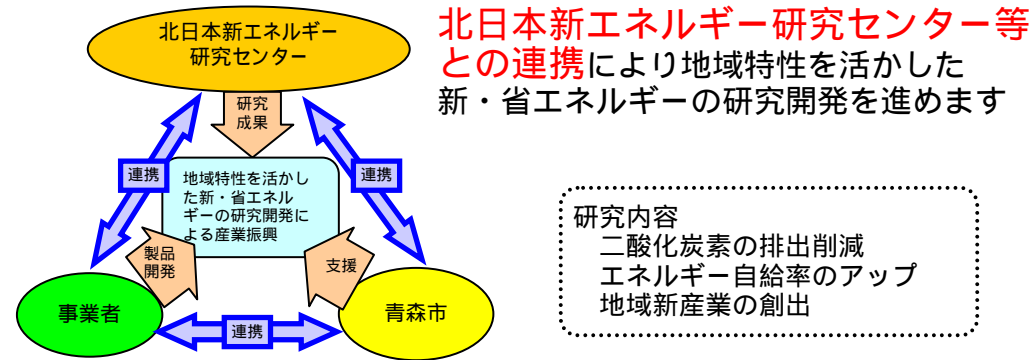
おおよその設置費用	280万円
・国の補助	28万円
・市の補助	14万円
本人負担	238万円

新規

〔新・省エネルギー導入支援事業 14,500千円〕



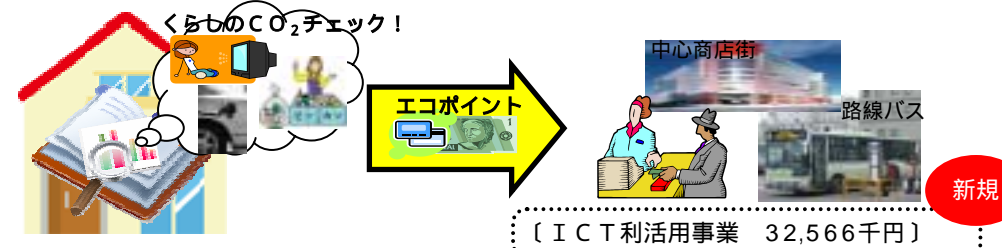
～産学官の協働体制の構築～



北日本新エネルギー研究センター等との**連携**により地域特性を活かした新・省エネルギーの研究開発を進めます

～省エネ活動の推進～

あomorいマイレージシステムを構築します
環境負荷低減等の取組をポイント換算し、商店街での買い物や公共交通の運賃決済などに活用

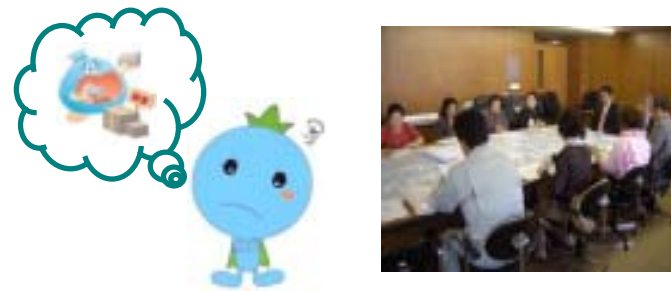


新規

～ごみの減量化・資源化の推進～

市民の皆様とともにごみの減量化・資源化に取り組みます

～まちづくりワークショップでの検討～



〔平成20年度〕

～モデル事業の実施・検証～

生ごみの減量を目指した段ボールコンポストモニター、資源ごみの未回収団体への導入支援など



新規

〔市民協働によるごみ減量化・資源化推進事業 3,364千円〕

〔平成21年度〕

市民協働によりごみの減量化・資源化の取組みを本格展開

〔平成22年度～〕

地産

～新たな主力品目を開発～

コメ、リンゴに続く
第3の品目を研究します



第3の作物の導入推進
拡充
〔奨励作物等栽培研究事業 1,808千円〕

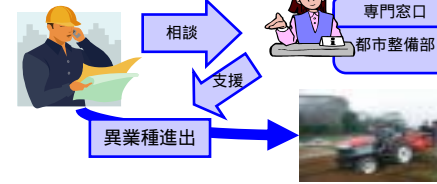
バイオ燃料作物等の作付
を推進します



企業誘致のターゲット業種とした
「新エネルギー産業」の誘致戦略と併せて
品目等を検討

～農業への新規参入を支援～

企業等の新規参入を支援
します



都市整備部に専門窓口を開設し、建設業の農業
分野への進出を関係部局が一体となって支援

農家子弟以外の就農を
支援します
先進農家で実践的な農業研修
を実施します



拡充
〔農業研修事業 324千円〕

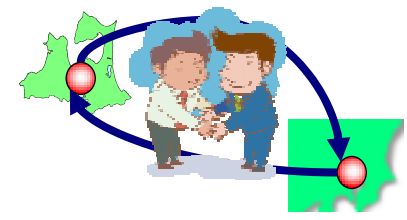
需要拡大

安定供給

地産多消により食料供給都市へ

～地産外消を推進～

首都圏バイヤー等との
マッチングを支援します



経済部・農林水産部が連携し、市内事業
者を対象とした商談会を開催

新たな農林水産加工品を
開発します



・カシス、ナマコの新商品開発(H20～試作品)
・カシス、ナマコに次ぐ新たな素材の発掘

～地産地消を推進～

地場産品利用店を拡大
します



本市の「食」情報を様々な
媒体・手法により発信
拡充

地場産品の給食導入を
強化します



〔あomorい産品販売促進事業
17,783千円〕
食材を地場産品で賄う
特定の日や週・月などを設定

多消

地産地消の
新たな
スタイル

～ターゲットを絞った企業誘致を展開～

進出企業の需要に応じ、
既存の枠組みに拘らない柔軟な支援を行います

企業誘致重点業種

- ・新エネルギー産業
- ・農工連携関連産業



外部力の取り込み

オーダー
メイド型
支援

内部力の強化

～農・商・工ベストミックス～

地元で採れた農産物を地元で加工し、地元で販売・消費する
体制を整備します



子育て・子育て支援

これまで・・・

妊婦健康診査の無料健診回数を拡充
・2回から5回へ

乳幼児医療費助成の大幅な拡充
・所得基準を大幅に緩和し対象者を拡充
（0歳児～小学校就学前児童）
・4歳児～就学前児童の通院（外来）が無料
・4歳児～就学前児童の入院時自己負担を撤廃

放課後児童会・放課後子ども教室・児童館の土曜日・長期休業日の開館時間を拡充
・開館時間
8:30～18:00
8:00～18:00
（開館時間の30分繰上げ）



〔平成20年度〕

～妊婦健康診査が無料に～

無料健診回数を5回から**14回全て**に拡充します
14回は国が望ましいとする受診回数

拡充

〔妊婦健康診査事業 192,662千円〕



～小学校入学時の保護者負担を軽減～

小学校へ入学する児童に**1万円程度の学用品**を支給します



新規

〔新入学児童学用品支給事業 25,814千円〕

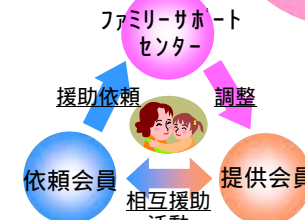
さらに...

～地域ぐるみで子育てを応援～

地域において会員同士で**子育てを支援する相互援助活動**を支援します

新規

〔ファミリーサポートセンター事業 7,497千円〕



安心して産み育てられる環境

～子育ての不安を軽減～

発達や発育に心配のある子どもやその保護者を対象に**子育て支援体制を強化**します



新規

〔発達障害支援事業 1,729千円〕

〔平成21年度〕

医療人材福祉分野

～市内医療機関への看護職員の定着を支援～

青森准看護学院の学生を対象に修学資金を貸与します

卒業後、市内の医療機関等で5年間看護職員として従事した場合、**貸与した修学資金の全額を助成**します

新規

〔看護職員確保対策事業 20,160千円〕



～介護従事者の確保対策を強化～

社会福祉協議会と連携し、**2級ホームヘルパーの養成研修を実施**します
（失業中で受講料の納付が困難な場合は、受講料を全額助成）

拡充

〔福祉増進センター福祉活動推進事業 2,793千円〕



地域での拠点づくり

～こころの縁側づくり～

高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって暮らすことのできる拠点を設置します

モデル地区（中央、南部、北部、東部、西部、浪岡）

社会福祉協議会等と連携し、「生きがいづくり」「情報提供」「健康づくり」「相談機能」を備えた「こころの縁側」を設置します

新規

〔こころの縁側づくり事業 1,114千円〕



市役所改革

行財政改革プログラム

平成21年度の主な取組みは・・・

青森市版市場化テストに基づき外部化を推進 新規追加

青森市版市場化テストとは・・・

- ・ 窓口業務の外部化を主体とした公共サービス改革基本法の枠組みにとられない本市独自の市場化テスト
- ・ 市内部及び民間等から提案のあった事業から、実施事業を選定し、市場化テストを段階的に実施

窓口サービス部門の開設時間を延長

これまでの市民課窓口の延長に加え・・・

- ・ 市民生活にかかわる窓口サービス部門について、平日午後6時まで窓口開設時間の延長を実施
- ・ 平成21年4月1日から実施（税関連窓口、福祉関連窓口 等）



財政的効果額は・・・

計画よりも774百万円上回る

(単位: 項目、百万円)

項目	プログラム項目数		～H20 (見込)	H21計画	H21見込	比較
	変更前	変更後				
1 小さな市役所を目指した経営体制の見直し	30	30	3,748	2,266	2,229	37
2 持続可能な行財政運営基盤の確立	19	19	11,137	2,941	2,968	27
3 市民視点に立った事務事業・市税負担の見直し	23	24	3,636	1,540	2,324	784
合計	72	73	18,521	6,747	7,521	774
累計				24,068	26,042	1,974

定員管理計画

平成21年4月1日の職員数は・・・

計画を28人上回る削減

主な削減内容は・・・

- ・ 保育所の民営化 29人
- ・ 指定管理者制度の導入 11人
- ・ 再任用職員の活用 31人
- ・ 組織統廃合 5人 等

(単位: 人)

区分	H21計画	H21配置予定	比較
市長部局	1,367	1,400	33
公営企業	919	891	28
行政委員会等	371	344	27
広域事務組合	454	448	6
計	3,111	3,083	28
前年比	105	102	3
による増員		68	68
を含む合計	3,111	3,151	40
前年比	105	73	32

「青森市民病院経営改善計画(平成19年10月策定)」

組織・体制等の改革

職員支援室を設置

- ・ 職員の意識改革や資質向上を支援
- ・ 自己啓発や業務遂行に係る相談・指導
- ・ 危機管理室と連携・一体となり、不祥事を抑制

しあわせコンシェルジュの配置

- ・ 次長級職員から8コンシェルジュを指名
〔福祉、環境、まちづくり、教育、地域防災、税、食、経済〕
- ・ 福祉分野は次長のほか、子ども分野、高齢・障害者分野にそれぞれ1名配置
- ・ 来庁者へのきめ細やかな支援を提供

(仮称)アンテナ職員制度を導入

- ・ 市長直属のアンテナ職員が地域や団体などに出向き、意見を伺い、直接市長へ報告

職員の改革

人材育成推進監を設置

- ・ 各部局の次長級職員から指名
- ・ 職員支援室と連携しながら、各部局における人材育成体制を強化

職員研修の充実

- ・ 必修研修、省庁等での実務研修、中央研修機関等での派遣研修など研修を強化

新人事評価制度の構築

- ・ 職務上、発揮した能力と実績を適切に評価し、その結果を任用、給与、分限等の人事管理の基礎に活用するための制度を構築、試行

連携

参考資料

- ・平成21年度一般会計歳入歳出事項別明細書
- ・平成21年度の主な事務事業

平成21年度 一般会計 歳入歳出事項別明細書

歳入

款	21年度		20年度		比較	
	千円	構成比	千円	構成比	千円	増減率
1 市 税	35,281,084	32.6	36,582,050	34.2	1,300,966	3.6
2 地方譲与税	992,250	0.9	1,076,179	1.0	83,929	7.8
3 利子割交付金	150,359	0.1	163,759	0.2	13,400	8.2
4 配当割交付金	27,733	0.0	105,393	0.1	77,660	73.7
5 株式等譲渡所得割交付金	4,425	0.0	46,797	0.0	42,372	90.5
6 地方消費税交付金	3,263,343	3.0	3,123,446	2.9	139,897	4.5
7 ゴルフ場利用税交付金	28,020	0.0	33,693	0.0	5,673	16.8
8 自動車取得税交付金	216,242	0.2	312,071	0.3	95,829	30.7
9 国有提供施設等所在市助成交付金	5,754	0.0	5,868	0.0	114	1.9
10 地方特例交付金	436,936	0.4	391,617	0.4	45,319	11.6
11 地方交付税	25,037,533	23.2	24,285,238	22.7	752,295	3.1
12 交通安全対策特別交付金	62,493	0.1	62,493	0.1	0	0.0
13 分担金及び負担金	1,726,369	1.6	1,492,663	1.4	233,706	15.7
14 使用料及び手数料	1,957,673	1.8	2,086,722	2.0	129,049	6.2
15 国庫支出金	18,424,735	17.0	18,323,913	17.1	100,822	0.6
16 県支出金	4,531,671	4.2	5,172,359	4.8	640,688	12.4
17 財産収入	733,948	0.7	239,120	0.2	494,828	206.9
18 寄附金	773,970	(0.7)			(534,850)	(223.7)
19 繰入金	1,091,897	1.0	1,027,014	1.0	64,883	6.3
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
21 諸収入	1,963,193	1.8	2,083,707	1.9	120,514	5.8
22 市債	12,178,403	11.3	10,368,996	9.7	1,809,407	17.5
歳入合計	108,114,063	100.0	106,983,100	100.0	1,130,963	1.1

一般財源内訳

区分	21年度	20年度	増減
1～12款	65,506,172	66,188,604	682,432
減税補てん債	0	0	0
臨時財政対策債	3,352,303	2,160,296	1,192,007
財政調整基金	892,000	892,000	0
競輪事業繰入金	100,000	100,000	0
財産収入	563,583	100,193	463,390
寄附金	1	1	0
繰越金	1	1	0
諸収入	28,227	35,045	6,818
その他	8,304	0	8,304
合計	70,450,591	69,476,140	974,451

市債発行額100億円以内の目標達成
 12,178,403千円 - 3,352,303千円(臨時財政対策債)
 - 1,000,000千円(退職手当債) = 7,826,100千円

() は、特別会計の整理をした後の数値3,256,137千円を含んでいる。
 また、【 】は、公債費負担の平準化のための借換分1,449,800千円(H21)、
 1,056,900千円(H20)を含んでいる。

歳出

款	21年度		20年度		比較		一般財源の比較		
	千円	構成比	千円	構成比	A - B	増減率	21年度	20年度	比較
							C	D	C - D
1 議会費	724,787	0.7	716,771	0.7	8,016	1.1	724,116	716,467	7,649
2 総務費	9,728,812	9.0	10,098,223	9.4	369,411	3.7	7,756,920	7,908,601	151,681
3 民生費	(9,857,742)	(8.9)	39,366,897	36.6	(240,481)	(2.4)	(7,862,724)		(45,877)
4 衛生費	39,520,730	36.6	39,366,897	36.8	153,833	0.4	19,571,413	19,248,246	323,167
5 労働費	(39,522,184)	(35.5)			(155,287)	(0.4)	(19,571,413)		(323,167)
6 農林水産業費	8,419,332	7.8	6,673,698	6.2	1,745,634	26.2	5,642,643	5,663,816	21,173
7 商工費	(8,315,266)	(7.5)			(1,641,568)	(24.6)	(5,460,894)		(202,922)
8 土木費	383,662	0.4	124,535	0.1	259,127	208.1	69,028	39,973	29,055
9 消費費	1,560,713	1.4	3,594,858	3.4	2,034,145	56.6	1,169,790	1,215,501	45,711
10 教育費	(1,560,725)	(1.4)			(2,034,133)	(56.6)	(1,169,790)		(45,711)
11 災害復旧費	3,182,648	2.9	2,295,865	2.2	886,783	38.6	1,437,316	1,118,870	318,446
12 公債費	(2,963,282)	(2.7)			(667,417)	(29.1)	(1,420,091)		(301,221)
13 諸支出金	14,753,561	13.6	14,631,908	13.7	121,653	0.8	6,755,920	6,292,669	463,251
14 予備費	(16,696,408)	(15.0)			(2,064,500)	(14.1)	(6,586,571)		(293,902)
歳出合計	108,114,063	100.0	106,983,100	100.0	1,130,963	1.1	70,450,591	69,476,140	974,451

性質別明細書

区 分	21年度予算額		20年度予算額		比較(C) (B-A)	増減率 (C/A*100)
	(A)	構成比	(B)	構成比		
消費的経費	94,466,514	87.4	94,008,839	87.9	457,675	0.5
人件費	15,246,864	14.1	15,586,766	14.6	339,902	2.2
扶助費	29,001,220	26.8	29,206,984	27.3	205,764	0.7
公債費	15,561,625	14.4	15,192,062	14.2	369,563	2.4
義務的経費計	59,809,709	55.3	59,985,812	56.1	176,103	0.3
物件費	11,070,694	10.2	10,885,161	10.2	185,533	1.7
維持補修費	2,513,499	2.3	2,516,962	2.4	3,463	0.1
補助費等	10,943,945	10.1	10,778,631	10.1	165,314	1.5
繰出金	9,139,187	8.5	8,499,866	7.9	639,321	7.5
積立金	12,390	0.0	129,821	0.1	117,431	90.5
投資及び出資金	2,170	0.0	241,970	0.2	239,800	99.1
貸付金	874,920	0.8	870,616	0.8	4,304	0.5
その他	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
投資的経費	13,647,549	12.6	12,974,261	12.1	673,288	5.2
普通建設事業費	13,641,748	12.6	12,969,260	12.1	672,488	5.2
補助事業費	7,842,717	7.3	8,300,438	7.8	457,721	5.5
単独事業費	4,539,802	4.2	3,407,619	3.2	1,132,183	33.2
国直轄事業負担金	200,000	0.2	220,000	0.2	20,000	9.1
県営事業負担金	1,059,229	1.0	1,041,203	1.0	18,026	1.7
災害復旧費	5,801	0.0	5,001	0.0	800	16.0
合計	108,114,063	100.0	106,983,100	100.0	1,130,963	1.1

当初予算額の推移

区 分	年度	14	15	16	17	18	19	20	21
当初予算額	14	114,044,000	108,946,744	100,223,930	110,487,000	104,120,269	110,934,000	106,983,100	108,114,063
	うち青森市分	105,401,000	101,160,000	92,356,600					
	うち浪岡町分	8,643,000	7,786,744	7,867,330					
	対前年度伸率(合計)	1.0	4.5	8.0	10.2	5.8	6.5	3.6	1.1
決算額(歳出)	20							3月補正後現計	
	14	113,969,437	110,757,902	108,598,769	111,271,262	107,130,443	108,507,991	119,144,336	
	うち青森市分	105,537,393	102,637,014	100,351,279					
	うち浪岡町分	8,432,044	8,120,888	8,247,490					

H16に減税補てん債借換分(青森4,683,400千円、浪岡187,600千円)は含まない
 H18は、公債費負担の平準化のための借換分15,474,731千円は含まない
 H19は、公債費負担の平準化のための借換分472,542千円は含まない
 H20は、公債費負担の平準化のための借換分1,056,900千円は含まない
 H21は、特別会計の整理による増加分3,256,137千円及び公債費負担の平準化のための借換分1,449,800千円は含まない

区 分	年度	14	15	16	17	18	19	20	21
国	対前年度伸率	81,229,993	81,789,078	82,110,925	82,182,918	79,686,024	82,908,808	83,061,340	
	(一般歳出)	1.7	0.7	0.4	0.1	3.0	4.0	0.2	
地 財 計 画	対前年度伸率	2.3	0.1	0.1	0.7	1.9	1.3	1.3	
		87,566,600	86,210,700	84,666,900	83,768,700	83,150,800	83,126,100	83,401,400	82,555,700
青 森 県	対前年度伸率	1.9	1.5	1.8	1.1	0.7	0.0	0.3	1.0
		870,175	816,500	768,500	741,547	722,100	717,000	707,800	

中期財政計画との比較

	20年度計画		比較 -	21年度計画		比較 -
	20年度	20年度		21年度	21年度	
歳入	36,408	36,582	174	35,901	35,281	620
歳入	5,666	5,321	345	6,266	5,186	1,080
歳入	25,137	25,404	267	25,605	25,037	568
歳入	21,664	29,973	8,309	21,555	22,957	1,402
歳入	12,887	11,718	1,169	12,887	12,178	709
歳入	5,692	8,674	2,982	5,496	6,583	1,087
歳入合計	107,454	117,672	10,218	107,710	107,222	488
歳出	57,666	60,593	2,927	57,955	59,809	1,854
歳出	14,918	15,280	362	14,582	15,247	665
歳出	27,391	30,015	2,624	27,956	29,001	1,045
歳出	15,357	15,298	59	15,417	15,561	144
歳出	15,309	14,251	1,058	13,886	13,642	244
歳出	34,671	43,530	8,859	35,246	34,663	583
歳出合計	107,646	118,374	10,728	107,087	108,114	1,027
(歳入 - 歳出)	192	702	510	623	892	1,515
基金取崩充当額	192	702	510	623	892	1,515
基金残高	419	5,346	4,927	1,042	4,474	3,432
市債残高	169,102	168,162	940	169,868	169,513	355

基金残高：財政調整積立金、市債管理基金、公共施設整備基金
 20年度現計及び21年度当初欄は、上記三基金の取崩・積立に係る部分を除いてい
 る。市債残高の平成21年度当初欄は、公立大学組合債の債務継成分1,711百万円分を除く。

第1章 魅力ある都市空間に人々が行き交うまち

住宅環境の充実

市営住宅整備事業【継続】5,093
小柳第一団地を県と連携しながら借上げ市営住宅として整備
・民間事業者から提案募集し、事業者を決定

雪処理対策の充実

流・融雪溝整備事業【継続】326,000
地域住民による自主的な除排雪促進のため整備
・桜川・筒井地区、矢作地区、佃地区、浪岡地区(下村線)

雪の利・活用

ゆきみらい開催事業(負担金)【新規】1,500
克雪・利雪対策、雪に強いまちづくりなど、ハード・ソフト両面にわたる様々な取組みに関する意見交換や情報提供を通じて雪国の活性化や発展及び理解の促進を目的に青森市内で開催
・開催時期 平成22年2月

にぎわいのある中心市街地の形成

青森駅周辺地区サービス機能検討事業【新規】7,000
東北新幹線新青森駅開業を迎え、交通ターミナル機能が整備される青森駅周辺地区において、更なる市民サービス機能向上のために調査・検討を実施

総合交通体系の確立

浪岡地区コミュニティバス運行実験事業【新規】18,000
浪岡地区における公共交通の利便性を確保するため、コミュニティバス運行実験及び各種調査を行い、将来の本格導入のため検討を実施
・運行ルート 地区集落と浪岡駅・浪岡病院等主要拠点を結ぶ7路線
・運行期間 平成21年10月~平成22年3月の6ヶ月間

道路網の整備

3・2・2号内環状線(石江2)街路整備事業【継続】1,286,000
東北新幹線新青森駅開業を見据え、県街路事業と連携して重点的に整備
・L=360m W=30m

第2章 四季折々に水と緑と共生する安全で住みよいまち

ごみの減量化・資源化の推進

市民協働によるごみ減量化・資源化推進事業【新規】3,364
ごみ問題の解決をテーマに開催されている「まちづくりワークショップ」において提案された取組み内容を踏まえ、モデル事業等を実施するとともに、その効果を検証

一般廃棄物の適正な処理

ごみの適正処理対策事業【拡充】426,514
市域内における一般廃棄物について、生活環境の保全上支障が生じないよう適正に処理(拡充)多量排出事業者のごみの減量化・資源化の取組み状況について実態調査を行い、多量排出事業者の自主的な取組みを促していくための仕組みを検討

賢明なエネルギーの利用

新・省エネルギー導入支援事業(補助金)【新規】14,500
新エネルギーの普及促進に向け、市民の太陽光発電設備導入に係る経費の一部を助成

賢明なエネルギーの利用

BDF利活用モデル事業【新規】761
市民、事業者、行政が一体となった資源循環システム構築の一環として、家庭の身近な再生利用可能エネルギーである廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料(BDF)に精製・利用するためのモデル事業を実施

第3章 恵み育む大地に活力ある産業が躍動するまち

「青森りんご」のブランド化の推進

りんご販売促進事業【継続】500
りんご関係団体等で構成する「おぼこい林檎販売促進協議会」が中心となり、ブランド化を図った「おぼこい林檎」など、本市産りんごの総合的な販売促進活動を展開

果樹共済加入促進対策事業【新規】7,990
りんご生産者が気象災害に備える自助体制を構築するため、果樹共済に加入する生産者に対して掛金の一部を補助し、加入を促進

経営体質の強化の促進

経営資金融資事業【継続】432,515
市内中小企業者の多様な資金ニーズに対応するため、運転や設備にかかる資金など、一般事業資金を低利で融資(信用保証料の半額を市が負担)

ものづくり産業の振興

ものづくり活性化支援事業【継続】31,068
ものづくり産業の活性化を図るため、意欲的に事業の発展に取り組むものづくり事業者に対し、事業の熟度に応じたコンサルティングの支援及び融資のあっせん等を実施

情報通信関連産業の振興

情報通信関連企業立地支援事業【継続】5,651
情報通信関連企業の立地を促進するため、貸しオフィスの賃料助成や雇用促進助成を実施

企業立地の促進

企業誘致活動事業【継続】1,385
各工業団地や貸しビル等への企業の立地に向け、各種アンケート調査や情報提供を基に、企業訪問活動を展開

誘致企業等立地支援事業(企業誘致)【拡充】133,003
企業誘致のための各種助成金(工場等用地取得助成金、工場等立地促進助成金など)(拡充)「新エネルギー・省エネルギー関連産業」や「農工連携関連産業」の立地については、現行の枠組みにとらわれず支援

雇用の促進

雇用促進支援事業【継続】42
雇用の促進を図るため、関係機関との連携・協力
求人・求職のマッチングを促進するため、無料職業紹介を実施
青森地域雇用機会増大促進協議会を運営し、雇用拡大や人材育成を目的としたセミナー・研修会等を開催

第4章 心ふれあい笑顔と元気がみなぎるまち

自主的な健康づくり活動への支援

ヘルシーあおもりフェア開催事業【拡充】444
健康意識の高揚を図るとともに、市民総ぐるみの健康づくりの推進を図るため、体験講座や健康情報の体験展示などを行うフェアを実施
(拡充)新たに3箇所の地域会場でも開催

生活習慣病予防対策の充実

特定健康診査事業【継続】261,301
メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)及びその予備群を的確に抽出するため、満40歳以上74歳までの国民健康保険被保険者に健康診査を実施

特定保健指導事業【継続】35,115
特定健康診査において生活習慣の改善が必要とされた方に対して、保健指導を計画的に実施

若年健康診査事業【継続】8,275
メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)及びその予備群の早期発見・予防を目的に、満30歳代の国民健康保険被保険者に健康診査を実施

医療機関の連携による適切な医療サービスの充実

看護職員確保対策事業【新規】20,160
将来、市内の医療施設等において業務に従事しようとする青森准看護学院の学生を対象に修学資金を貸与
卒業後、市内の病院や診療所、特定の医療施設等において、5年間看護職員として従事した場合は、市が貸与した修学資金の全額を助成

救急体制の充実

急病センター運営管理事務【拡充】94,776
夜間及び休日の昼間帯の診療を行う急病センターを運営
(拡充)待ち時間短縮のため、レセプトコンピュータを導入

高齢者地域生活支援の充実

認知症高齢者対策事業【新規】604
増加する認知症高齢者に対応するため、市民を対象とする認知症への正しい理解を広める学習会などを開催

生きがいづくりの支援

こころの縁側づくり事業【新規】1,114
「生きがいづくり」「地域づくり」「人づくり」のため、高齢者同士の交流、高齢者と若年者との交流、高齢者と市民団体等との交流など、人と人の縁が和をはぐくむ、やわらかい場所、気持ちの良い場所として、市内6地区に「こころの縁側」を整備

社会参加への支援

視覚障害者等情報支援緊急整備事業【拡充】3,450
視覚障害者や聴覚障害者等に対する点字や音声、手話等による情報支援のため、市役所や公的機関の窓口等の円滑化に必要な情報支援機器やソフトウェア等の整備
(拡充)聴覚障害者用情報受信装置を給付済の方に、地上デジタル対応の情報受信装置を給付

社会参加への支援

オストメイト対応トイレ設備緊急整備事業【拡充】1,000
公共施設等に設置されている身体障害者用トイレに、オストメイト対応トイレ設備を整備
(拡充)国の特別対策事業として、平成20年度までの事業と位置付けられていたものを継続して実施

子どもの居場所づくりの推進

放課後児童対策事業【継続】43,808
共働き家庭等の児童の放課後の居場所を確保するため、市内39箇所に放課後児童会を開設

ゆとりある子育て支援の充実

発達障害支援事業【新規】1,729
発達や発育に心配のある子どもやその保護者を対象に、家庭訪問による育児支援、認可保育所への巡回指導等、子育て相談体制を強化

母子保健対策の充実

妊婦健康診査事業【拡充】192,662
妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図るため、公費負担による妊婦健康診査を実施
(拡充)公費負担を5回から14回に拡充

安心して生み育てられる環境の充実

ファミリーサポートセンター事業【新規】7,497
育児の援助を行いたい方と援助を受けたい方を会員として組織化し、会員同士が育児の相互援助活動を行う仕組みを構築

生活困窮者の自立への支援

生活保護適正実施推進事業【拡充】17,126
生活保護受給者の自立・就労を支援
(拡充)就労に不安や困難を抱えている受給者に就労を体験する場を提供

地域福祉活動の充実

災害時要援護者避難支援事業【新規】3,055
災害時に高齢者等の要援護者が避難場所まで安全に避難するための避難支援プランを策定

地域福祉活動の充実

福祉増進センター福祉活動推進事業【拡充】2,793
「福祉増進センター」において、介護に係わる人材を養成
(拡充)これまでの3級ホームヘルパーの養成に代え、新たに2級ホームヘルパーの養成を実施

第5章 未来をひらく豊かな人を育むまち

確かな学力を育む教育の推進

学校訪問教育指導事業【拡充】210

全小中学校を訪問し、学校運営上及び学習指導上の諸課題に対する適切な指導助言の実施
(拡充) 全中学校に対する生徒指導訪問を年2回から年3回に拡充

教職員研修事業【拡充】4,232

中核市の権限として、県費負担教職員に基本研修、職務別研修、専門研修、特別研修を実施
(拡充) 学力の更なる向上を目指し、教師の力量を高めるため、研修講座の拡充

特色ある教育の充実

外国青年(語学指導員)招致事業【拡充】31,877

学校訪問により、教職員の外国語授業の補助や総合的な学習への参加など国際交流活動への支援
(拡充) 新学習指導要領に基づき先行実施する小学5・6年生の外国語活動を支援するため、ALT(語学指導助手)2名を増員

教育環境の充実

小学校耐震診断・改修事業【拡充】594,018

通学区域の再編等と調整を図りながら、小学校の施設の耐震診断・改修計画・改修工事を実施
(拡充) 耐震診断をしなければならない未実施小学校12校41棟を診断

中学校耐震診断・改修事業【拡充】173,609

通学区域の再編等と調整を図りながら、中学校の施設の耐震診断・改修計画・改修工事を実施
(拡充) 耐震診断をしなければならない未実施中学校2校4棟を診断

就学支援の充実

新入学児童学用品支給事業【新規】25,814

小学校入学時の保護者の負担軽減及び学校教育を通じた社会参加の第一歩を記念し、新入学児童に対し学用品を支給

ネクストAomori推進プラン ~自治体経営ビジョン(戦略的経営編)~

第1章 大きな市民参加による市民主役のまちづくり

地域内分権の推進に対応した市民協働の推進

市民協働推進事業【継続】1,340

平成20年度に引き続き、「ごみ処理」をテーマに「まちづくりワークショップ」を開催

第2章 便利で効率的な小さな市役所づくり

経営体制の強化と効率的な組織体制づくり

青森市地方独立行政法人評価委員会事務【新規】218

地方独立行政法人の業務の実績に関する評価等を行うための「青森市地方独立行政法人評価委員会」の事務局として委員会を運営

経営能力の向上を支える人材育成

必修研修に関する事務【拡充】9,660

新たな行政需要に対して市民の立場に立って柔軟で迅速に答えられるなど、自治体経営にふさわしい人材を育成するための集合研修を実施
(拡充) 新人事評価制度の一部試行に伴い、評価者に対する人事評価の研修を実施

派遣研修に関する事務【継続】12,360

省庁、政策研究大学院大学、市町村アカデミー等の各種団体等への派遣を通じた職員研修の実施

第三セクター等のあり方の見直し

第三セクター経営診断等点検評価事務【拡充】280

第三セクターの経営状況等の点検評価を実施し、その経営の問題点等、経営課題を把握し、適切な指導・調整を行うための「第三セクター経営評価委員会」を設置・運営
(拡充) 点検評価団体が点検評価を踏まえ策定する「経営改善計画」についても委員会で審議

ネクストAomori推進プラン ~その他推進体制~

市税納付場所拡充事業【新規】15,720

時間や場所に制約されずいつでも納税できる環境を整備するため、コンビニエンスストアでの納税が可能なようにシステム改修等を実施
対象：個人住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税
開始時期：平成22年度~

平成21年度の主な事務事業

新幹線関連施策（施策横断）

新青森駅前公園整備事業【継続】130,000

- 新幹線利用客及び石江地区住民の「憩いの場」を創出するために整備
- ・平成21年度 昔からある鎮守の森をイメージした「縄文の森」を整備
 - ・平成22年度 新幹線開業時に市民による植樹祭を計画

青森駅周辺（ふるさとミュージアム）整備事業【継続】856,300

- 新幹線新青森駅開業に向け、ねぶた祭りの保存伝承や青森独特の伝統文化などの振興を図るための施設となる文化観光交流施設を整備
- ・平成20年度 本体工事着手
 - ・平成23年1月 開館予定

青森操車場跡地利用計画推進事業【継続】8,000

- 青森県との共同により、民間資本の活用による有効的な土地利用を図るための調査・検討業務の実施

浪岡駅周辺整備事業【継続】10,000

- 新幹線開業効果を楽しむことができるよう駅舎と合築する地域交流センター等を整備
- ・平成22年2月（仮称）地域交流センター完成予定

青い森鉄道線利活用推進事業【継続】37,149

- 新幹線などと連絡する一体的な地域交通ネットワークの形成のため、（仮称）新野内駅及び（仮称）筒井駅新設にかかる負担金の拠出や周辺都市施設計画の調査業務を実施

まちなか観光ルートバス整備事業【新規】4,580

- 東北新幹線新青森駅開業を見据え、市内に点在する観光施設間の移動性向上を目的とした観光ルートバスの試験運行を実施

赤い糸プロジェクト推進事業【新規】4,419

- 青森・函館両市の新たな魅力を創出するため、青森県を代表し、生誕百周年を迎える本市ともゆかりのある作家太宰治の作品（思い出／赤い糸）をテーマに、モニュメントの設置等を実施

コンベンション開催支援事業【拡充】80

- 東北新幹線新青森駅開業を見据え、本市により多くのコンベンションを誘致し経済効果として享受するため、本市で宿泊を伴うコンベンションを開催する主催者に対し、平成22年度から開催経費の一部を助成
- （拡充）事業が有効活用されるようPR活動を展開

新幹線新青森駅開業対策アクションプラン推進事業【拡充】21,686

- 東北新幹線新青森駅の開業に向けた、地域資源の充実、記念事業、キャンペーン、市民意識の醸成など、全市的な取り組みの推進
- （拡充）新幹線開業記念事業、キャンペーン等の取り組みを充実

中心市街地活性化関連施策（施策横断）

青森駅周辺（総合交通ターミナル）整備事業【継続】445,000

- 青森駅の総合交通ターミナル機能強化に向けた施設を整備
- ・青森駅前広場、市道青柳橋通り線 等

新町二丁目地区優良建築物等整備事業【新規】599,684

- 中心市街地全体を回遊させるための拠点地区として、老朽化した大型ビルと周辺小売店舗の共同化・集約化を行い、商業空間・パブリックスペースの形成及び文化芸術空間を創出する施設を整備するため、実施主体となる民間事業者に対し補助金を交付
- ・平成21年度 事業計画策定、調査設計
 - ・平成22年度 建築工事着手

まちなか散策コース整備事業【拡充】57,444

- 本市の滞在拠点機能の強化に向け、まちの魅力を創出し、まちなか観光を推進するため、市民・観光客が気軽に「まち歩き」を楽しめる散策コースを環境整備
- （拡充）サイン整備工事、マップの作成、ガイド体制の整備

中心市街地活性化対策事業【継続】220,625

- 中心市街地等で創業又は事業展開する中小企業者等への融資
- （利子・信用保証料を市が全額負担）
 - 中心市街地等の空き店舗を活用して事業を行う中小企業者へ賃借料の一部を助成